



ディサービス みの手

通

信

父の日

6月15日は父の日ということで、女性利用者様と一緒にハーバリウム付きのペンを作りました。ハーバリウムとは、専用の透明な液体を使い、ドライフラワー（花を乾燥したもの）などを半永久的に保存する工作方法です。

職員と一緒に、花の配置や色合いを創意工夫されながら楽しそうに制作に取り組みました。受け取った男性利用者様の皆さんも、手作りの心のこもったプレゼントに笑顔を浮かべていました。今後も季節のイベントに合わせた作品作りを通じて、利用者の皆さま同士の交流や喜びの機会を大切にしていきたいと思います。



Cooking!

紫陽花ゼリー

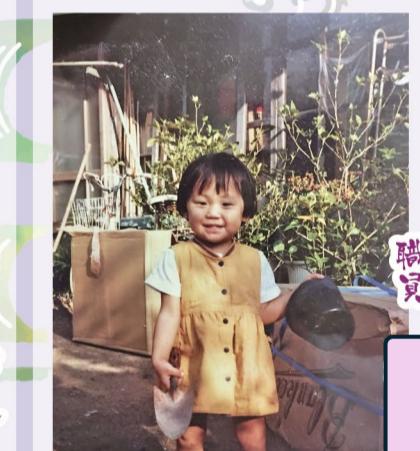
梅雨の季節にぴったりの「紫陽花ゼリー」をご利用者と職員と一緒に作りました。

青と紫の寒天を小さくカットしカルピス味のゼリーの上に乗せると、まるで本物の紫陽花のように華やかな仕上がりになり、皆さんからは「きれいだね～」「食べるのが勿体ない」と笑顔がこぼれています。

季節を感じながら、目でも楽しめるひとときとなり、おいしくいただきました。



かつた」と話されることがあります、仏教でいうメメントモリという後悔の念がないように色々な事に挑戦したり、利用者様に対しても最善を尽しました。



今回は職員も過去の写真を使い各自にインタビューしました。聞いた質問は以下の通りです。
 ①いつ撮った写真ですか？
 ②身はどこですか？
 ③特に良い思い出はなんですか？
 ④人に伝えたい教訓などありますか？

温故知新

インタビュー

①真ん中です、3歳？くらいで看護師の比嘉さんと一緒に②今は南城市、昔は大里村で南風原町と同じく、沖縄県で海に面していない唯一の市町村でした。
 ③学生の頃は友達と一緒に、バイクやボーリング、バドミントンなどを色々なことを楽しみました。
 ④利用者様も職員も「〇〇すればよ

①1～2歳②佐賀県③家族で焼き物をつくったこと、2年前に子供を産んだこと④人とのご縁に感謝をする

きてよかつたと思えた④食べ物は栄養などバランスとかを考え食べなさい、食事は大事だよ
 ①50代くらいかな②青森県だったかな八重山に移ったから八重山の方が思い出はあるかな③子どもたちが孫を連れてきてくれた、とってもかわいい孫たちで色々と頑張っておられた、とつてもかわいい孫たちで



2025.6月誕生日

